

○事業所名	児童発達支援事業所 みらすくキッズガーデン			
○保護者評価実施期間	R8年 2月 23日		～	R8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	R8年 2月 23日		～	R8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 31日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達の発達段階や活動内容に合わせ、部屋割りをし、子ども達が安全に又集中して取り組める環境づくりを行っている事。	・子ども達の状態に応じて、臨機応変に担当を割り振りをする工夫をしています。 ・イラストや絵カードなどを使用し、子どもに合わせた情報提供を行っています。	・定期的にスタッフ会議を行い、その中で、支援の質を客観的に見直す体制を整えています。
2	・保護者様との対話や連絡帳等の連絡手段を行い、子ども達の状況を細かくお伝えし、療育にも繋がられている事	・保護者様からのご相談や子ども達の状況をお伺いした際には、迅速に対応できるように、スタッフ間での情報共有を行っています。	・保護者様や相談員・保育園(こども園)との連携を図りながら、就学に向けて一貫性のある支援を行っています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育園やこども園等の交流がなく、地域の子ども達と触れ合う機会が少な事	・日々の支援プログラムの実施を優先しており、外部施設との交流行事を企画や実施する時間を確保できていないため。	・地域の公園や児童館の利用をし、行事の情報収集を行う。 ・在所児童が利用する保育園やこども園に交流の機会を調整して頂けるか確認をしていく
2	・ペアトレーニングを実施できる専門スキルを持つスタッフが不足している事もあり、事業所で実施する事ができていない。	・事業所内ではなく、事業所外で行っている研修等の情報提供を行うようにしている	・今後も情報提供は継続をしていき、保護者会等の中でも子育ての色々な意見をきけるような環境設定を行っていく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日		利用児童数		回収数	
児童発達支援事業所 みらすくキッズガーデン		令和8年 月 日		令和8年 3月 1日		16	
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		15	1				
適切な支援の提供	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		・もう少し部屋数があると、いいと思います。	・療育室と午睡室で、静と動の空間分けを行っております。 ・限られたスペースの中で、仕切りを使用などの工夫を行ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15		1	・職員の数が多いです ・送迎時にスタッフが2名ついてきているのありがたいです ・保育参観に行けていないので、わかりません。	ご意見ありがとうございます。 ・子ども達の安全に配慮し、人員配置を行ってまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15		1	・保育参観に行けず、療育室内を詳しくみていないので、分かりません	・絵カードやイラスト等、視覚からでもわかりやすいように空間作りを行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15		1	・いつも清潔にされています ・保育参観に行けず、療育室内を詳しくみていないので、分かりません	ご意見ありがとうございます ・消毒や清掃を行い、清潔な空間を心がけてまいります。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16			・子どもの様子をよく見て、支援してくださっています	ご意見ありがとうございます ・子ども達の様子や特性をスタッフ間で共有をし、よりよい支援に繋げていけるように継続してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			・支援プログラムでの支援を行われていると思います。	ご意見ありがとうございます ・今後も必要に応じて、支援プログラムの見直しを行ってまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16			・作成されています。	・スタッフの専門性を高め、スタッフ間で情報共有をしていながら、個別支援計画書を作成してまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			・されていると思います。	・支援内容へのご質問やご不明な点等は、その都度ご説明をさせていただきます
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16			・支援されていると思います。 ・いつも丁寧なされています。	・面談等で、支援内容等をお話をさせて頂き、また保護者様からのご意見やご要望等も伺ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			・いつも楽しそうな活動内容で、こちらがうらやましいです	ご意見ありがとうございます ・子ども達の成長に合わせてながら、今後も療育内容を工夫・検討してまいります。
保護者への説明等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	8	・入ったばかりなので、交流についてはよくわかりません。	ご意見ありがとうございます ・交流については、検討調整を行ってまいります。また、ハロウィンや芋ほり等の行事では公民館や地域の方に協力頂いて、交流を持たせて頂いております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16			契約時に丁寧に説明してもらいました	ご意見ありがとうございます ・内容に変更等がありましたら、その都度、説明させていただきます
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			説明してもらいました	・ご意見ありがとうございます ・今後もモニタリングや面談等で、行なってまいります
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12		4	保育参観や保護者会がある。	ご意見ありがとうございます ・送迎時等で、子ども達の様子をお伝えするのは継続してまいります。 ・家族支援プログラム等の情報については、SNSや
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16			・平日頃から伝達し合って情報共有をさせて頂いています ・毎回、帰りの時のお話や連絡ノートを楽しみにしています。	ご意見ありがとうございます ・子ども達の様子をお伝えし、ご家庭の様子をお伺いしながら、子ども達の成長に向けて取り組んでまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16			・いつも丁寧に相談やアドバイスを頂いています ・いつも相談や悩み事等聞いてもらってありがとうございます	ご意見ありがとうございます ・保護者様からお話を頂けるような雰囲気作りが心がけ、ご相談頂いた内容にも応えられるよう専門的知識を身に蓄けてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16			・本当にいつも親身に明るく丁寧に対応してくれています ・思います。スタッフさんたち皆にあってもらっています	ご意見ありがとうございます ・子ども達の成長に向けて、ご家庭の様子をお話頂けるような雰囲気作りに努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16			・季節の家族参加のイベントがいつも楽しそうです。参加したいです	ご意見ありがとうございます ・保護者会やイベント等の開催は継続してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15			1	・的確に迅速に対応して頂き、柔軟に対応して頂き大変助かっています

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16			送迎や面談の時間にお話をしています。	ご意見ありがとうございます ・今後も保護者様からお話をお伺いできるような雰囲気づくりを心がけ、また伝え方をスタッフ間で話し合いをしております
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			発信されているSNSを、祖母も楽しみにしています	・ホームページやSNSにて継続して発信や、お手紙などで、お伝えをしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			されていると思います。	・取り扱いについては、十分に留意し、スタッフ間でも確認を行っていきます。 ・個人情報に記載されているものは、鍵付きの書庫にて管理をしております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			説明を聞きました。	・訓練の実施状況など、保護者様に今後もお伝えしてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			・訓練がある時にはカレンダーに記載をされています。	・子ども達の訓練の様子等も、お伝えをしております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			・されていると思います。	・子ども達の様子に合わせて人員配置を行い、より安全確保に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15		1	・よく電話を頂いています	・体調不良やケガについても、保護者様への連絡は随時行っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16			・いつも優しく温かく接してくれているので、安心感を持って通所できています ・信頼感、安心感 ・行き先は殆どなく、毎朝スタッフに抱っこされて行くのをみるので、本人も楽しんでいるのだと感じています	・子ども達や保護者様に安心してご利用頂けるよう、雰囲気作りを大切にしております。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16			・お迎えしてもらった時ごにこごで行くほど、楽しみに通所しています	・子ども達が、楽しんで療育に取り組んでいけるように、療育内容も工夫をしております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16			・子どもの成長と一緒に喜んでくれたり、困りごとがあった時は、一緒に考えてくれ寄り添った支援をしてくれています ・親しみやすくアットホームな対応でコミュニケーションも取りやすく、とても温かな対応で大変満足しています ・いつもありがとうございます。大満足です	・子ども達の成長を、保護者様と一緒に喜び、子育てと一緒に考えていけるように、事業所と保護者様で情報交換を行っております。 ・療育内容もその都度見直しをしていき、よりよい支援に取り組んでいきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所 みらすくキッズガーデン		公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	・児童数に合わせて、部屋を分けて療育を行っています。	・児童の特性やその日の様子に合わせて、細かな個別スペースを作る事ができないか検討をしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	3	・利用児童数に合わせて、パートスタッフさんに勤務調整を行っています。	・配置に関しては、今後も月単位で確認を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		・絵カードやイラスト・写真を使用し、視覚からも分かりやすいよう提示をしています。	・子ども達が視覚や聴覚から、分かりやすく行動ができるように、その都度、改善をしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・毎日の清掃で清潔を保つようにしています	・子ども達が使用する玩具や課題で使うものを分かりやすく配置した方がよい。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・療育室とは別の部屋があるので、子ども達の様子に合わせて使用しています。	・子ども達1人1人で落ち着ける場所を確認していき、その場に応じて使用をしていきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		・スタッフ会議やミーティング時に行なっています。	・パートスタッフさんは、ミーティングに参加できておらず、会議以外での伝達となるのでパートスタッフさん対象に会議の設定を検討しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	・保護者からの意向を確認し、そこからスタッフ間で共有するようにしています。	・業務改善に繋げていけるよう、ミーティングでの共有・意見交換を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		・スタッフミーティングで意見交換できる機会を設けています。	・パートスタッフさん対象に会議等の設定を検討していきます。 ・スタッフが意見交換しやすい雰囲気作りを心がけていきたいです。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	・運営指導により、外部評価を受けています。 ・業務改善に向けて調整をし、業務改善に向けて必要な事は事前に通知をするようにしています。	・業務改善に向けて、資料の作成等行い、スタッフ間で共有ができるように行っていく	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		・研修の機会を設けています ・外部研修の機会を周知しています	・事業所外での研修の機会の情報収集を行っています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		・ホームページにて公表をしています。	・支援プログラムの見直しを行っています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8		・日々の送迎での確認を行い、面談時だけでなく、日頃の保護者様のニーズをお話頂けるように心がけています	・子ども達の成長やニーズを、定期的モニタリング以外でも確認を行う事で、見えないニーズもお話頂けるような雰囲気づくりを行っています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		・ミーティング時に、適宜スタッフ間で情報確認や課題に向けた支援を共有をするようにしています。	・経過記録の活用やスタッフミーティングで、情報共有できる機会は行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		・日々の経過記録の中に、個別支援計画書を添付しているため、計画書と照らし合わせながら、支援に当たれるようにしています。	・パートスタッフさんにも個別支援計画書に沿った支援について話し合える機会を設けていく必要があります。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		・日々の経過記録や個別課題で行なった物などを確認して、成長段階の確認をしています。	・経過記録の中にも、子ども達の状況や行動などを確認しながら記載をしていく。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		・子ども達の支援内容についてどの項目が適切なかを分け、どのスタッフが見ても分かりやすい支援内容の記載をするようにしています。	・具体的な支援内容にし、保護者様にもわかりやすいように作成をしています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		・どんな内容がよいのか、チームで話し合いながら決めています。	・固定化しない為にも、色々な意見を取り入れていきます。また、子ども達の様子を確認しながら、楽しめるようなものを取り入れていけるようにスタッフ間で話し合いを行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		・曜日で固定化しないようにしています	・新しいプログラム内容の検討を行っています	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8		・集団や個別活動を行っています。	・活動時の様子をスタッフ間で共有しながら、計画書の作成にあたっていく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	・朝ミーティングで確認を行っており、スタッフがいつでも見られるように共有しています	・漏れがないか、その日の担当以外でも共有されている物を必ず確認をしていきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	・経過記録を記入している際に、振り返りながら、子ども達の様子を共有しています	・気付いた点を、全体で共有できていない事もあるので、ミーティングを活用し、連携を図っていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		・経過記録をとり、支援の改善点があった際には、解決できるように話し合いを行っています。	・記録を確認し、児童の様子や対応について、今後もスタッフ間で共有をして、改善できる点は、迅速に改善をしていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		・見直しを行う際には、子ども達の成長度や達成度をスタッフ間で情報確認をしています。	・今後も、子ども達の様子と保護者様のご意向、支援内容を見直し、適切な療育支援に繋げていきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		・児発管が参加しているが、その前に情報の共有を行い、1人だけの見解にならないように気を付けています。	・児発管以外のスタッフも参加できるように、配置調整を行っていく。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	3	・児童が利用している保育園や関係機関との連携をとり、支援に繋げていけるようにしています	・現状はどのくらい連携を図っているかの進行状況等をスタッフ間で共有をしていく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	・子ども達の情報や様子が知りたい時には、送迎時に保育園やこども園に確認をとるようにし、情報共有を行うように心がけています。	・保育園やこども園での子ども達の様子を確認しながら、療育に取り組んでいます
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		8	・就学先との直接的な情報共有はできていないが、保護者様を通して情報を確認しています。	・今後、就学に向けての児童に対しては、情報交換の機会を設けていけるように取り組んでいきたいです。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		8	・児童発達支援センターとの連携の機会を設ける事ができていない。	・機会を見ながら、どのように連携をとるのか調整をしていく。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		8	・児童センターの利用はしていますが、他児童がいない時間帯となっています。公園や図書館等、地域の設備の利用は継続していきます。	・地域の子ども達との交流の場を持つ事ができていない。児童センターの利用をしているので、そこから関わりを持てるように調整をしていきたいです。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		・送迎でお会いする保護者様とは、状況を口頭でお伝えする事はできますが、お会いできない方には連絡帳を活用していきます。	・継続して子ども達の日々の成長をお伝えしていき、伝え漏れがあった際には、お電話での連絡を行っていきます。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	・保護者会の開催は行っていますが、研修の機会に関しては、情報があればSNS等でお知らせをしています。	・SNS等以外でも、情報提供は連絡帳や口頭でお伝えをしています。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		・説明をする際には、わかりやすい口調でお伝えするようにしています。	・保護者様にもわかりやすくお伝えし、質問に対しても迅速にお応えできるようにしていきます。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		・会議以外でも、送迎の際にも保護者様のお話をお伺いしています。 ・1人1人の成長に合わせたサービスの提案を行うようにしています。	・保護者様の意向や子ども達の様子を踏まえて、お話を伺いし、お話しするような雰囲気づくりを心がけていきます。	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8		・同意を頂く事ができています。	・支援内容に関しての要望やご希望等は、いつでもお伺いできる体制を継続して作っていきます。	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		・面談時以外でも、日々の送迎でもお話ができる雰囲気づくりに心がけています、	・日々の送迎やお電話でもお話しするような雰囲気づくりに心がけ、専門的な知識を身に付けていけるようにスタッフ間でも情報交換を行っていきます	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8		・保護者会の開催は行っています。	・保護者様やご兄弟との交流の機会を継続して設けていきます。 ・保護者様が、参加しやすいような保護者会の工夫を行ってまいります。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		・ご相談等があった際には、迅速に対応できるようにすぐにスタッフ間で情報共有するようにしています	・適切に対応できるように、スタッフ間での情報共有は継続して行っています
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8		・SNSやホームページを活用しています	・変更等があれば、迅速に対応をしていきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		・保護者様とご契約時や従業員の雇用契約でも個人情報取り扱いについては、ご説明をしています ・個人情報が記載されているものは、鍵付きの書庫にて保管しています	・異動や入社で従業員が変わった際にも、個人情報の取り扱いについては、説明をしています
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		・子ども達へは、絵カードやイラスト等を活用や、分かりやすい言葉で伝える工夫をしています。	・療育内で子ども達への関わりについて、保護者様へ情報共有してまいります
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4	・地域の方を事業所へ招待する事はできていませんが、ハロウィンやじゃがいも堀等、公民館や地域の方と関わる機会を少しずつ設けています。	・事業所へ招待できるような場を設けていけるようにスタッフ間でも話し合いをしてまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2	・マニュアルは作成をし、訓練の実施は行っています。	・マニュアルは作成できていますが、定期的にマニュアル作成の見直しを行ってまいります
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		・避難訓練の実施をしています	・避難バックの定期的な確認は行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8		・状況や対応についても保護者様と確認をし、スタッフ間でも情報共有を行っています	・変わりがないか、定期的に保護者様に確認をしていき、迅速に対応できるように、情報共有をしていきます。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		・保護者様から事前情報をお伺いし、その都度、変更点がないか保護者様に確認を行っています。	・スタッフ間で情報共有を行っていますが、見やすい場所に掲示し、間違えがないようしていきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		・その時々に合わせて訓練や研修を事業所内では、行うようにしています。	・安全計画書のスタッフ間での情報共有と定期的な見直しを行ってまいります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		・契約時に保護者様やご家族様の連絡先として優先順位をお伺いし、書類に記載して頂いています。	・安全計画に関しては、今後ホームページへの掲載を行ってまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・ヒヤリハットになる案件の際には、記載を行っています。案件については、情報共有と事故防止策については、迅速に対応できるように共有をしています。	・ヒヤリハットについての意識を共有し、事故防止に向けていきます。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		・研修の実施は行っています。 ・スタッフが1人で抱え込まないように、意見交換しています。	・事業所内研修と合わせて、外部研修も積極的に取り入れていきます。 ・スタッフが1人で抱え込んでいないか、確認をしていくように声をかけていきます。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8		・身体拘束を行う該当児童がないので、計画書に記載する事はありませんが、その都度スタッフ間でも身体拘束についての理解を確認しています。	・身体拘束適正化検討委員会などで定期的に見直しをし、スタッフ間で共有してまいります。	